

キャラクター名
安芸野琥珀

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	人形師
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	16	性別	
覚醒	命令	衝動	妄想	初期侵食率	34 %
出自	有名人	経験	平凡へのあこがれ	邂逅	友達

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	2	0	0			2	行動値	11
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	11
精神	2	1	0			3	戦闘移動	16
社会	0	0	0		1	1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
屍人 リビングデッドP		N		
十六夜 奏花	P 幸福感	N 隔意		
梶 城香	P 信頼	N 嫉妬		
星風 月夜	P 憧憬	N 嫉妬		
両親	P	N		
くまのぬいぐるみP		N		
イリーナ	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ライフブラッド	7		常時					
効果: 最大hpは+lv×5。侵食率によるレベルアップの恩恵を受けない。基本+2								
赤河の従僕	5		常時	至近	自身	自動		
効果: 従者の能力値すべて+lv。基本+3								
クイックダッシュ	1	4	セットアップ	至近	自身	自動		
効果: 戦闘移動1シナリオlv回								
赤き剣	2	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: lv×2以下のhp消費。シーン中武器装備								
赤色の従者	6	5	メジャー	至近	自身	自動		
効果: HP+(Lv*5+10) 従者作成 自身のあらゆるダイス-3								
血の絆	1	3	メジャー	至近	自身	自動		
効果: 赤色の従者がシナリオ終了時まで維持 シナリオ/Lv回								
コンセントレイト	3	2	メジャー	至近	自身	自動		
効果: いつもの								
かりそめの剣士	5	2	メジャー	至近	武器	対決	従者	
効果: 白兵攻撃のダイス+lv個								
不死者の恩寵	5	5	クリンナップ					
効果: lv+2d+肉体 戦闘外1シーン1回								
赤河の支配者	5	2	オート	至近	自身	自動		
効果: ダメ-1d+lv*2点								
滅びの遺伝子	4	6	オート	視界	単体	自動	ピュア	
効果: 対象から一点でもダメージで使用。対象に「lv*10」点のhpダメージ。1シナリオに一回								
瀉血	★							
効果:								
かしく歯車	★							
効果:								

PC2: UGNチルドレン/エージェント(選択)
シナリオロイス: 十六夜 奏花(いざよい かなか)
君は、UGNの研修を終えて初めて朝霞市(あさかし)支部に配属された4人の内の1人だ。
快活明朗な十六夜 奏花を中心として自然と仲良くなった。
今までは違う生活と、実戦も起こりうる環境で実力を発揮できるか不安だ。
しかし、問題はない。だって君の側には支え合う仲間たちが居るのだから。

父親がUGN職員で表向き有名な人形師で働いていたが、襲撃で命を落とすと同時に代表作で1番の力作だった人形も一緒に壊される
その後発狂寸前の母親は琥珀を産んだが、その壊された人形と瓜二つだったために完全に母親はおかしくなる(母親の主観であって実際はどうかはわからない)
その母親に人形のように育てられた琥珀はあまり感情を表に出さなくなった(多分3歳か4歳くらいまで)
母親の異変に気づいたUGNに保護されそのまま施設暮らしとなる

ちなみにいつも持っているクマのぬいぐるみはその時助けてくれたUGNエージェントから貰ったらしい